

ご案内

国際高等研究所「日本文化創出を考える」研究会のパネルディスカッションについて

公益財団法人国際高等研究所の「日本文化創出を考える」研究会では、京都スマートシティエキスポ2021において、下記のとおりパネルディスカッションをオンラインにて配信いたします。

○日時：2021年11月11日（木）12日（金）（配信プログラムは調整中）

○テーマ：『文化首都としての京都を考える（仮題）』

○概要：

「文化」の名を冠せた「けいはんな学研都市」に創設された（公財）国際高等研究所では、2017年度以来「日本文化創出を考える」研究会を継続的に開催し、日本文化とは何か、という思想的な探求を進めつつ、「日本固有の伝統文化」と「先端科学技術」の融合を通して新たな文化活用力を生み出す方策について議論して参りました。昨年度の京都スマートシティエキスポでの公開討論『世界に発信する日本の文化力 ～ニューノーマル時代の基盤構築に向けて～』に引き続いて、今年度は『文化首都としての京都を考える（仮題）』と題したパネルディスカッションを行います。

江戸時代から第二次大戦まで日本には3つの中心がありました。政治の中心としての江戸（東京）、経済の中心としての大阪、文化の中心としての京都です。京都には多くの文化遺産があり、日本文化のミュージアムとなっています。われわれの目の前で西陣織の織物が織られ、清水焼の陶器が焼かれ、優美な蒔絵の施された京漆器が作られており、まさにわれわれは文化創造の過程に立ち会うことができます。このような文化首都としての魅力を持つ京都を、単に文化を消極的に鑑賞する場としてではなく、積極的に文化を創造する場として捉え、自然・歴史・先端技術・文学・芸術・宗教・生活スタイルなどの様々な側面から考えていきます。

○登壇者：

座長	西本 清一	京都高度技術研究所理事長、京都市産業技術研究所理事長、 京都大学名誉教授
メンバー	内田由紀子	京都大学こころの未来研究センター教授
	熊谷 誠慈	京都大学こころの未来研究センター准教授
	高橋 義人	平安女学院大学特任教授、京都大学名誉教授
	徳丸 吉彦	お茶の水女子大学名誉教授、聖徳大学名誉教授

○参加費： 無料

○主催・お申込・問合せ先：京都スマートシティエキスポ運営協議会

ご視聴される方は下記のURLよりお申込みください。

<https://expo.smartcity.kyoto/>

○ご参考：

京都スマートシティエキスポ2021

11月11日（木）・12日（金） オンライン開催

（オンデマンド配信 11月13日～12月31日）